

プロとは何か

～プロのビジネスマンの意識と行動

セルフマネジメントの具体例（第2回目）

小学校卒業文集 「夢」 (原文のママ)

ぼくの夢は、一流のプロ野球選手になることです。

そのためには、中学、高校で全国大会へ出て、活躍しなければなりません。

活躍できるようになるには、練習が必要です。

僕は3才の時から練習を始めています。

3才～7才までは、半年位やっていましたが、3年生の時から今までは、365日中、360日は、はげしい練習をしています。

だから一週間中、友だちと遊べる時間は、5～6時間の間です。

そんなに、練習をやっているんだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。

(後略)

皆さんは、誰の卒業文集だと思いますか

そうです

元マリナーズの**イチロー選手**のモノです

これを見ると、**彼は成るべくして世界のトップ・プレーヤーになったと**
言ってもいいでしょう

彼は、幼い頃から「意識」と「行動」が周囲の子供たちと違っていました

具体的には、彼の卒業文集の一行目をご覧ください

「卒業文集の一行目」

普通（？）の小学生なら

「ぼくの夢は、プロ野球選手になることです」
と書くでしょう

彼は、それを「一流のプロ野球選手になること」
と表現しています

見ているモノ（目指すモノ～「意識」）が違う！ことに驚かされます
「行動」に至っては、説明は不要でしょう

まさに、コレこそが「プロ」の姿と考えます

彼は、小学生にして既に「プロ」だったので

主な記録

1998年 5年連続の首位打者達成（日本プロ野球史上初）

2000年11月 シアトルマリナーズへ移籍

2001年 メジャーリーグの新人最多安打記録を更新（71年ぶり）

2004年 メジャー歴代シーズン最多安打記録の257安打を更新（84年ぶり）

2008年 8年連続200本安打を達成（107年ぶり）

2009年 9年連続200本安打を達成・更新（108年ぶり）

2010年 10年連続200本安打を達成・更新（自身の持つ9年連続を更新）

セルフマネジメントの凄まじさ

彼が、2008年9月17日、ロイヤルズ戦で1901年の
ウィリー・キーラーと並ぶ8年連続200本安打の
大リーグタイ記録を達成したときのことです

その日の記者のインタビュー

記者： 『200本安打、達成おめでとう！明日は休みかい？』

イチロー： 『**休む理由がない。**

今夜、よっぽど飲んだら休みたくなるかもしれないが、
(今日も、いつも通り) ビール2本ですから』

次回は皆さんがプロのビジネスマン
になるための行動計画について考え
て頂きます